

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 7 回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成 2 6 年 1 月 7 日 (火) 午前 9 時 3 0 分 ~ 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	沖委員、加嶋委員、五味川委員、高田委員 原島委員、松川委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	大野主査、鈴木 (再任用)、小川 (非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 事業の報告について</p> <p>(1) 成人学校「初めてのアーティフィシャルフラワー」について</p> <p>(2) 国際交流事業「住んでみてわかるマレーシア」について</p> <p>(3) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう (その 2)」について</p> <p>(4) 高齢者学級「生きがい広場」について</p> <p>2 事業の計画について</p> <p>(1) 市民講座「遙かなるシルクロード」について</p> <p>(2) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう (その 3)」について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 26 年度の事業計画について</p> <p>(2) その他</p> <p>4 配付資料</p> <p style="padding-left: 2em;">前回会議録の配付 (第 1 6 回)</p> <p style="padding-left: 2em;">公民館運営審議会会議録 (第 2 回)</p>		

【発言内容】

1 事業の報告について

(1) 成人学校「初めてのアーティフィシャルフラワー」について

鈴木 講師との打合せが大変でしたと担当者から聞いています。材料費が必要な場合は入念な打合せが必要かなと思います。

五味川 当日に実際に材料を拝見したときに参加者から不満が出ないか心配でした。

鈴木 初めての講座については、反省点があれば次回に活かせば良いと思います。保育付きの講座は久しぶりに開催したが、人数は2人と少なかったが、保育がなければ参加しなかったのですから。

「事業のまとめ」には保育人数を掲載するようにしましょう。

また、保育については、講師からやめてほしいとの声があるので、講座の内容によって判断していきたいと思います。

原 島 保育士がきちんと子どもを見ていても泣いてしまうことが多くあり、徐々に保育付きが少なくなっていました。

鈴木 今回はBGMを流したのですか？

高 田 クリスマスソングのCDを流してみました。その方が集中して行う手作業のため良いと思いました。

担当者も講師との調整をクリスマスらしくなるようにと積極的に行っていました。

鈴木 評価シートの作成をお願いします。

大 野 評価は公表する予定はなく、データとして保存いたします。

原 島 参加者の感想を参考とした方が良いと思います。

評価シート…38点

反省と課題…講師との十分な調整を行うこと。

(2) 国際交流事業「住んでみてわかるマレーシア」について

鈴木 参加者が男女13人ずつでした。ご夫婦での参加も3組あり、これはタイトルに定年後の…とあるからだだと思います。

どの程度の生活費で生活できるのか等の具体的な話があるともっと良かったのかもしれませんが。

高 田 日常生活のお話が聞きたかったと言う方が数人おりました。

鈴木 配付資料がなかったのは良かったですね。講師の話を実際に聞き、メモをとっていました。

評価シート…38点

反省と課題…具体的な生活状況について、もう少し、細かな内容の方が良かった。

(3) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう (その2)」について

鈴木 男性8人、女性31人、平均年齢73.9歳でした。平均年齢に反映されているとおりに、当時18～20代の青春時代であった人達が参加しています。

五味川 時代が変わってきた中、当時を思い出されて良かったのではないのでしょうか。

鈴木 ひとりで歌えない人も皆と一緒に歌うことができますから。

大野 月刊こうみんかんの2月号及び教育だより(年1回発行)で人気講座として掲載予定です。

鈴木 要望が多く今年度は3回実施することとし、今回は3月13日(木)となります。

参加費を500円でという話がありましたがどうでしょうか。

五味川 350円で定着しているので、このままで良いのでは。

原島 障害者施設のコーヒー、ケーキを出しているのはとても良いことだと思う。

加嶋 毎回同じ参加者が多いのですか。

鈴木 リピーターの方は4分の1位です。初めての参加者が多いというのは底辺の拡大につながるので良いことだと思っています。

加嶋 定員30人以上は増やせないですか。

鈴木 10人増やしましたが、部屋の定員が40人なので、それ以上は無理です。

評価シート…40点

反省と課題…今後も継続していきたい。

(4) 高齢者学級「生きがい広場」について

大野 参加者40人(応募59人)

アンケート調査の結果は概ね満足であると評価を得ています。「小金井の歴史」については、開催日が火曜日だったため参加人数が少なかったが、内容は好評でした。

五味川 全員から満足を得るのは難しいと思います。

大野 野外研修は毎年参加者が少なくなります。自分たちで企画し、班行動したいという声もあった。これもひとつの案なのかと思います。毎年同じ様な内容であるという感想もあり、そのような方には自主グループ、その他のグループへ参加してもらいたいと考えていますが、なかなか難しいです。

五味川 例えば暑気払いの不満の理由は？

大野 理由は不明ですが、そのような席が好きでない方もいるのではないのでしょうか。

大野 応募と募集人数のデータを積み上げていけば、今後の参考になるかと思えます。

鈴木 毎回同じ内容だからということではなく、リピーターの人もいれば初めての人もいます。

原島 リピーターは何人ですか？

大野 16人です。

鈴木 半分弱ですね。過半数がリピーターは良くない。

原島 リピーターは期限付きが良いと思います。

加嶋 20回開催のうち参加者が自主的に作るの是一次だけ、あとは受け身です。もう少し何かを作るものがあったら良いと思います。

五味川 年齢的に何かを考えてということが難しいこともある。

松川 「年賀状の書き方」という講座があり、男女問わず人気があった。

加嶋 絵手紙も良いですね。

大野 松川委員が自主グループを紹介していましたが、参加したいという方はいましたか？

松川 自ら参加したいという方はいませんでした。五味川委員が言うとおりの御膳立てしてもらってそこに参加するという方が多いと思います。年齢的に仕方ないと思います。

大野 積極的な方は少ないので、そのへんを踏まえて考えていきたい。

松川 講師を選択する際には、十分な情報を得てから依頼するようにした方が良いでしょう。

鈴木 事前に講師と内容及び進行等について十分な調整をするように心掛けたい。

原島 野外研修がマンネリ化している。

大野 参加者の感想にありました班行動について検討していきたい。このことについて準備会の席で投げかけたい。

原島 班行動となれば社協のバスを使わずに、現地集合という方法もある。

鈴木 管材課のバスが使用できるため、40人全員が行けなくても、日程をずらして、半分ずつ使用することもできる。

大野 管財課に確認したところ、バスはシステム上は1台だが、2台契約しているので、同日に2台の使用が可能とのこと。一度に全員で行くことができます。

原島 2台で行くよりは、社協のバス1台で行くほうが良いのでは。

大野 社協のバスは1団体年1回の使用ですので、2回目以降の野外研修については管財課のバスを利用したいと思います。

評価シート…40点

反省と課題…・申込時は新人優先とする。

- ・野外研修の見直し
- ・マイクロバスの活用

2 事業の計画について

(1) 市民講座「遙かなるシルクロード」について

鈴木 講師は増山榮太郎氏（シルクロード研究家）

本来は8回シリーズの講座ですが、予算の関係で1回とした。良ければ来年度も実施したい。

(2) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう(その3)」について

鈴木 できれば春夏秋冬に開催してほしいという声が多くある。今年度は4回は無理なので、3回目を3月開催することにしました。来年度に向けて参加費や講師の見直しを検討することも必要だと考える。委員の皆さんの意見を取り入れていきたい。

3 その他

(1) 26年度事業計画について

鈴木 3月議会で予算は決定するが、25年度と大きく変わることはないと思う。予算については、3月以降に資料配付いたします。その後、委員の皆さんと早目に決めていきたい。

(2) その他

大野 ・1月21日(火)に本館において公民館研究大会の報告会があるので、参加してください。

・1月18日(土)の研究大会について月刊こうみんかん担当の貫井南分館の松本さんより第2課題別集会の報告を加嶋委員にお願いしたいと依頼がありました。400字で原稿提出期限は1月末とのことでした。

・2月4日(火)には緑分館で三者合同研修会がありますが、担当委員の皆さんにつきましては高齢者学級の準備会を優先して出席していただきたい。

松川 事業計画については早い段階で決めておいたほうが良いと思う。

原島 貫井北センターへ各館1名の委員をと聞いているが、どうなっているのか？

大野 7月の任期満了時に決めます。

原島 4月1日開館と聞いているが？

大野 7月までは委員は不在とし、7月以降に各館5名とします。
(貫井北センターの説明会資料配付)

鈴木 次回に皆さんの考えを持ち寄って決定していきたい。

原島 担当はそのままですか？

鈴木 次回に決めたい。

司会 本日はこれで終了いたします。

次回は2月4日(火)です。

司会は高田委員です。

終了 11:30